

『廃棄物法令レポート』

新型コロナウイルスの猛威は一時的に収まったものの、まだまだ油断できない日々が続くそうです。通勤の自粛や在宅勤務の推奨等に伴い、多くの企業で様々な事務作業が滞っているため、環境省は、廃棄物処理法関連の報告や手続きの期限の一部を延長するための「新型コロナウイルス感染症に対処するための廃棄物処理法施行規則の特例を定める省令」を公布しました。

実務的に多くの方に関わりがあると思われる内容は以下の4点です。

まず、「多量排出事業者の廃棄物処理計画及び実績の年次報告」と「産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付状況の年次報告」は、

「6月末まで」の報告期限だったところが「10月末まで」に延長されました。

次に、「処理業者から排出事業者への紙マニフェストの返送期限」が、「産業廃棄物の処理終了から「10日以内」だったところが「30日以内」に延長されました。「電子マニフェストの登録期限」についても、紙と同様に、「産業廃棄物の処理終了から「30日以内」に延長されました。

この改正内容の施行は5月15日からですが、緊急事態宣言が発令された4月7日に遡って適用されるという、緊急事態ならではの非常に珍しい遡及適用の規定が置かれています。



行政書士エース環境法事務所代表
行政書士 尾上雅典先生

中特グループ法務顧問。許認可申請の代行といった単なる行政書士業務に止まらず、廃棄物処理企業の経営基盤確立のため、従業員教育、法務相談など、廃棄物処理企業に特化したサービスを提供されている。

その他、業界誌への寄稿、排出事業者向けのセミナー・講演、廃棄物管理状況の監査など、廃棄物処理企業以外に関係者にも廃棄物の適切な処理を進めていただくべく、精力的に啓発・教育活動も展開中。

お客さまの声

日々の工事進捗をメール報告し、工事写真をまとめたアルバムと解体家屋の柱で作った表札をお礼状と共にプレゼントさせて頂きました。その結果頂いたお手紙です。

柳井市 解体ご依頼（横浜市在住）のK様より

「この度は大変お世話になりました。写真帳を受け取りました。ありがとうございます。また、心暖まるお手紙をいただき重ねてお礼申し上げます。そして何より家の柱から表札を作成いただき、驚きと感激です。ありがとうございます。祖父母にとって晩年を過ごした思い出のある大切な家だったので祖父母の写真の側に飾らせていただきました。御社の皆様のお力で、祖父母の大切な家を良い形で終わらせることができ、私自身の責任を果たせたと安堵しております。皆様に心より感謝いたしております。ありがとうございました。」

中国特殊株式会社
工口事業部 SB グループ



遺品整理をご依頼いただいたS様より

三日間に渡りお疲れ様でした。心より感謝しています。家族で少しづつ片付けをしていたのですが、昔の思い出もあり捨てるのも…とっていましたが今回おもいきってポータルハートさんをお願いしました。

第一印象、河内さんを始めスタッフさんが何か温かい雰囲気を持たれ、とっても感じが良かったですよ！！チームワークも素晴らしくスピーディーにテキパキと仕事をされていたのを見てさすがプロ！！と感心しました。

大変きれいに片付けて頂きありがとうございます。両親も天国で感謝していると思います。

また、いつかお声をかけるかもしれません。その時どうぞよろしくお願いします！

株式会社
ポータルハートサービス



お客様紹介

ファイル5

東ソー・エスジーエム株式会社



今回ご紹介させていただくお客様は東ソー・エスジーエム株式会社様です。リライフとお取引があるだけでなく、最近ではフードバンク山口でフードポストとして利用されているファイバードラムもご提供頂いています。

1982年に「山口日本石英株式会社」として設立し、石英ガラスに特化した会社で2000年に「東ソー・エスジーエム株式会社」と社名を変更されました。

私たちの身の回りの液晶テレビやパソコン、携帯電話（スマートフォン）、家電製品から最先端技術まであらゆるものにICやメモリーなどの「半導体」が使用されていますが、この半導体を製造するために欠かせない材料が石英ガラスです。ガラス食器や窓ガラスの様に、直接私たちの目に触れる機会はありませんが、今日の半導体産業には無くてはならない材料で縁の下の力持ちとして現代の快適な暮らしを支えているのが石英ガラスです。

現在の手嶋社長に交代され4年が経つそうですが、様々な取組をされており、地元の全小中学校に石英ガラス製の理科教材を提供するなど、積極的に社会貢献活動も行われているそうです。フードバンク山口へファイバードラムを寄贈頂くきっかけになったのも、実は手嶋社長が新聞に掲載されたしゅうなんステーションの開所の記事を読まれたことによるそうです。たいへん嬉しい限りです。

今回お話を伺いましたのは、東ソー・エスジーエム株式会社 環境保安・品質保証部 部長 近藤信一様（写真右） 課長代理 勝田真人様（写真左）です。お忙しい中、お時間を頂き深く感謝申し上げます。今後も引き続きよろしく願いいたします。



インフォメーション

こども宅食便へのご協力ありがとうございます！！

新型コロナウイルスの影響で食に困っている子どもたちに、中特グループで何かできないかと社員の皆さんに募金と食品の寄贈を呼びかけたところ、二日間と短い期間にも関わらず、総額42,864円の募金と段ボール4箱分の食品が集まりました。

この時、たまたま来社していらした西京銀行周南支店長の渡辺様も賛同して下さり、支店の皆さんにお声掛けをして頂き集められたものもこの中に一緒に含まれています。

お預りした募金と食品はフードバンク山口本部に送り、皆さんのあたたかな気持ちと一緒に「こども宅食便」として届けられました。ありがとうございます！！

※「こども宅食便」とは…フードバンク山口から県内の子育て家庭へボランティアで食料品を届けるものです。



新しく入社した皆さん



(株)中特ホールディングス
CS 営業部
井上 凌輔さん

仕事を早く覚えること、仕事の流れやかかわる人、モノを覚える事を意識して取り組みます。



(株)中特ホールディングス
未来開発部
尾崎 優衣さん

地域貢献できるように一生懸命頑張ります!! 宜しくお願いいたします!



(株)中特ホールディングス
CS 営業部
河田 彩里さん

自分出来る最大限のパフォーマンスができるよう精いっぱい頑張ります!



中国特殊(株)
エコ事業部
森野 誠さん

早く仕事を覚えて一人前になりたいと思っています。これからよろしくお願いします!



(株)リライフ
リサイクル事業部
手島 隆さん

まだまだ分からないことが多くありますが充実した毎日です。早く戦力になれるように努力して頑張ります!!



(株)リライフ
リサイクル事業部
藤本 翔二さん

リサイクル業にも興味があり前職で学んだ事で生かせる事があれば生かしながらみなさんと楽しく頑張れたらと思います!よろしくお願いします!

編集後記

年を越し暖かくなって「さあこれからイベントが盛りだくさんだ!」と思っていた矢先に、「新型コロナウイルス」が猛威を振るい予定されていたイベント(楽しみにしていた社員研修旅行も...)が全て中止となり、社内報づくりする?写真もないぞ(T_T)でも、そこで立ち止まらないのが中特グループ!!今しか出来ない事があるじゃない!!と完成したのが今号です。いかがでしたか?いつか読み返して「こんな時があったな...」と思いつ返し返して早く来るといいですね!

社内報を作成するにあたりご協力を頂いたお客様や社員の皆さんに感謝申し上げます。

ありがとうございます。

企画広報室 霧本

山口県認定第1号 「体験の機会のある場」認定を取得しました!!

この度、小学生を対象に中特グループで取り組んでいる「ダチョウによる食品リサイクルループの仕組みと食品ロス」について、山口県より認定を受けました。

これは、環境教育等促進法の一環として環境省などがすすめているもので、中特グループではダチョウへの給餌体験を通して環境を学ぶというものです。

小学生のお子様をお持ちの方、ご参加お待ちしております。日本にしかない言葉「もったいない」を考え感じましょう!



中特グループ公式サイト▶

